

としょかん つうしん

1月号



1月号のテーマは「雪・こおり」です。雪ってどんな形をしているの？雪のしくみや雪あそびを絵本の世界で楽しんでみてはいかがでしょうか。



「このゆきだるまはだれ？」

年少くらいから

岸田衿子／文 山脇百合子／絵
福音館書店

もみちゃんはそりがだいすき。りすくんたちとそりすべりをしますが、動物たちがころころところがって、山の下にはいろいろな形の雪だるまが。「このゆきだるまはだれ？」と当てっこしながら読んでみてはいかがでしょうか。りすくんやぶたさんがころがる様子もくり返しのリズムで楽しい絵本です。



「きらきら」

年中くらいから

谷川俊太郎／文 吉田六郎／写真
アリス館

まわりの世界を白一色に変えてしまう雪。太陽に照らされきらきらと光りかがやく雪。そんな雪は小さな結晶のあつまりです。ひとつひとつ形のちがう結晶の写真と、そこに添えられた谷川俊太郎さんのやさしい詩におだやかな気持ちになれる一冊です。



「ないしょのゆきだるま」

年長くらいから

角野栄子／作 大島妙子／絵
あかね書房

雪がどんどんふってきた。オオくんとお父さんは、雪のたまにないしょのお願いをして雪だるまを作ります。すると夜中に雪だるまは動きだし、仲間の雪だるまたちと一緒に公園へ。オオくんが目にしたものは…。寒さも吹き飛ばすくらい、楽しさのつまった絵本です。

※対象は目安です。